

大牟田市に関する、さまざまな出来事を写真とともに紹介します。

※撮影の時だけ一時的にマスクを外していただいています。

まちかどレポート

明治小学校「脱炭素チャレンジカップ2023」で、環境大臣賞受賞

脱炭素を目的とした地球温暖化防止に関する地域活動など、優れた取り組みを表彰する全国大会「脱炭素チャレンジカップ2023」にて、明治小学校が「つながれ ぼくらの思い！未来の大牟田のために 今できること！」をテーマに発表し、環境大臣賞(ジュニア・キッズ部門)で金賞に輝きました。

同校の約20年にも及ぶエネルギー環境教育が評価されたもので、市長に受賞を報告した2人は「今後も、ぼくたちにできることから、温暖化防止につながる取り組みを行いたい」と感想を述べました。



受賞報告した志方翔一さん(左から2番目)、岡崎智哉さん(右から2番目)

小児がんについて知ってもらいたい「レモネードスタンド募金活動」



4月1日～2日に、イオンモール大牟田で開催された「OMUTA SPRING FESTIVAL 2023」において、大牟田デイジーライオンズクラブが「レモネードスタンド募金活動」を行いました。

この活動は、小児がん支援のための社会貢献活動として、1人でも多くの人に小児がんを知ってもらおうと行われたもので、市内の中高生もボランティアで参加しました。

収益金はがん関連事業へ寄付されます。同クラブでは、今後も小児がん支援を行っていく予定です。



三木選手、全国高校柔道で優勝

大牟田高等学校柔道部の三木望夢選手が、3月に開催された全国高等学校柔道選手権大会の男子個人戦無差別級で見事優勝し、市長を表敬訪問しました。

三木選手は「もっと精進し、脚力や背中^{のぞむ}の力をつけて、夏の高校総体は個人戦、団体戦ともに優勝したい」と熱く意気込みを語りました。



学校生活を安心安全に 過ごせるよう願いをこめて

新1年生の交通安全を願って、ランドセルカバー、防犯ブザー、黄色いワッペンが各協会と保険会社等から市内の全ての新1年生に贈呈されました。贈呈式には川口陽大^{あきだい}さんと松永実侑^{みづ}さんが代表で出席し「交通ルールを守って、元気いっぱい楽しく通います」と述べました。



西日本鋼業(株)、みなと産業団地へ進出

建設用再生棒鋼（鉄筋）の製造をはじめ、住宅基礎ユニット鉄筋や港湾土木用資材などの鉄筋加工製品の製造・販売を手がける西日本鋼業(株)（本社：長崎県佐世保市）が、みなと産業団地（全5区画）の最後の区画に進出しました。福岡県内や熊本県への販路拡大を見据えたもので、同社の今後の活躍が期待されます。



貴重な近代化遺産の保存に役立てて

たなかあい
田中藍(株)から大牟田市近代化遺産保存活用基金へ、寄付をいただきました。同社は、三池染料工業所（現：三井化学(株)）が国産化に成功した人造藍（インジゴ）を取り扱うことで成長を遂げ、その縁により大牟田に貢献をいただいたものです。

田中達也代表取締役社長は「古賀家住宅主屋などの保存に役立ててほしい」と語りました。



オンラインで在宅リハビリを

白川病院が理化学研究所と共同研究

白川病院が昨年11月から、国立研究開発法人・理化学研究所との共同研究で、自宅にいながらオンラインによるリハビリ体操やカウンセリングを受けることができる実験を行っています。デジタル技術を活用しながらも、介護を利用する各人の背景や個性に配慮した新たな介護サービスの研究の一環として取り組んでいます。



環境にやさしいまちを目指して

3月23日、株式会社マルミヤストアより、各店舗における「2020年7月より施行されたレジ袋有料化」に伴う収益金20万円を寄付いただきました。

今後、本市の環境行政を進める事業として、市内小・中・特別支援学校に設置されるプラスチック回収ボックスの設置に活用される予定です。



自閉症啓発、庁舎がブルーに染まる

4月2日の「世界自閉症啓発デー」および4月2日～8日の「発達障害啓発週間」にあわせ、大牟田市庁舎がブルーにライトアップされました。

「知ってほしい ぼくのこと わたしのこと」をテーマに、自閉症・発達障害当事者の作品が市役所内で展示されるなど、啓発活動が行われました。